

セラミックハンダ槽
簡易型温調器SU-100

取扱説明書

警報接点1点は過昇防止機能のみ
ご使用できます

〒142-0053
東京都品川区中延2-17-3ベルビル2階
株式会社東洋テクニカル
TEL:03-3788-2711
FAX:03-3788-2719

SU-100簡易型温調器の仕様

①仕様	定格入力	AC100V
	最大出力	8A
	使用温度範囲	~520℃

②パネル説明

表面



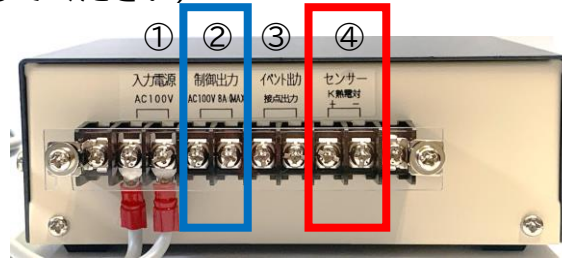
PARAキー
温度上昇キー
温度下降キー

裏面



- ①入力電源 (AC100V)
- ②制御出力 (ヒーター) ※接続端子 青 青
- ③イベント出力 (警報)
- ④センサー ※接続端子 +赤 -白

- ① ハンダ槽からのコード
 (電源用2本→②制御出力、センサー用2本→④センサー+赤 -白) を裏面の指示通り接続してください)



- ② 100V電源を入力し電源スイッチをONにしてください



- ③ 下記に従い、1度、オートチューニング(AT)動作を行ってください。
 (これを行うことにより、より良い温度の安定が得られますので必ずお願い致します。)

20	℃	現在温度(測定値)を表示します
		PARAキーを1度押す
S 400	℃	設定温度(設定値)を入力します
		PARAキーを1度押す
R OFF	℃	AT(オート)動作を行う
	▲	又は
	▼	▼キーを2秒押すと
R ON/AT	℃	左のような点滅が始まります。(AT動作開始)
R OFF	℃	点滅が終了すると、AT動作は終了です。 ハンダ槽の温度が安定するまでですので数十分かかります。
		PARAキーを1度押す
400	℃	現在温度(測定値)を表示します

※設定温度を変更する場合のみ、再度、オートチューニング動作を行ってください。
 同じ設定温度にて作業を行う場合は、電源のON, OFFだけになります。

※注意 温帯裏面端子板は、接続後必ずアクリルカバーを付けご使用ください。